

# 第2期 日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略の 検証について

# 施策体系図

## 横断的な目標 1

「ひたちらしさ」を駆使した多極的な取組により地方創生を実現する

- (1) 「しごと」のひたちらしさ (2) 「住まい」のひたちらしさ (3) 「まちの魅力」のひたちらしさ (4) 「子育て支援」のひたちらしさ

## 横断的な目標 2

多様な人材の活用を推進する

- (1) 多様なひとびとの活躍による地方創生の推進 (2) 誰もが活躍する地域社会の推進

## 横断的な目標 3

新しい時代の流れを力にする

- (1) 地域におけるSociety5.0の推進 (2) 地方創生SDGsの実現などの持続可能なまちづくり

### 基本目標

### 基本的方向

### 具体的施策

#### 基本目標 1

稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

- Society5.0の実現に向けた新たなビジネスモデル構築等の促進
- 地域経済の新たな付加価値を生み出す企業誘致・創業促進
- 女性が更に活躍する雇用の創出・確保
- 地域産業の特色を活かした産業振興
- 次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成

- 未来技術の活用等による地域企業の生産性向上・魅力的な雇用の創出
- 未来技術の進展を見据えた新たな産業を切り拓く若者の育成
- 若者の雇用・地域経済の拡大につながる企業誘致の促進
- 空き店舗・遊休資産等を活用した創業等の促進
- 女性が活躍しやすい魅力ある企業の誘致や魅力的なしごとの創出
- 中小企業等における女性就業の促進
- 「ものづくりのまち」として集積された技術を活かした新たな販路開拓と雇用の確保、中小企業の競争力強化に向けた支援
- 市の花「さくら」や日立風流物等の地域資源を活用した商業・観光振興の推進
- 豊かな農林水産資源を活かした地域経済の活性化
- 中小企業等における後継者や担い手の確保・育成
- 雇用のミスマッチ解消による就業促進
- 誰もが活躍できるまちづくりの推進

#### 基本目標 2

新しい人の流れをつくる

- 魅力的な住環境の確保等による若者の定住促進
- まちの魅力を市内外に発信する戦略的プロモーションの推進
- まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口の創出

- 子育て世代の住宅購入促進・賃貸住宅の再生・活用の促進に向けた支援の充実
- 魅力的な住環境を形成するコンパクトシティの推進
- 空き家の利活用による住まいの創出・新たな活用促進
- 若者の定住・U・I・Jターンの促進
- 新たなまちの魅力の創出と効果的な情報発信
- シビックプライド（ふるさと日立を愛する心）の醸成
- 交流拠点の活用・創出による中心市街地の活性化
- 自然環境・スポーツ・文化・イベント等を通じた交流人口の拡大
- 地域活性化のキーパーソンとなる関係人口の創出

#### 基本目標 3

結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの「切れ目」のない支援
- 子育て世代が働きながら子育てしやすい環境づくり
- 特色ある教育環境の提供

- 若者の出会い・結婚応援
- 産婦人科や小児科の充実等による安心して子どもを産み育てられる環境づくり
- ライフステージに応じた各種子育て支援
- 子育てに関する効果的な情報提供や相談体制の充実
- 子育て世代の負担を軽減する放課後対策・支援等の充実
- ワーク・ライフ・バランスの実現と働き方改革の促進
- 子どもを地域全体で支える環境づくりの推進
- 次世代を担う力を磨き高める教育の推進
- 将来の地域を支える人材を育成するふるさと教育の推進

#### 基本目標 4

ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

- 将来を見据えた持続可能なまちづくりの推進
- ともに支えあう地域コミュニティの担い手づくり

- 防災・防犯対策の推進
- 誰もがいつでも安心して必要な医療を受けられる環境の整備
- 医療・介護・福祉等の地域を支えるサービスの確保
- 自動走行等の新技術を活用した新たな公共交通サービスの推進
- 交通渋滞の解消、都市アクセス向上等に向けた交通インフラの整備
- ともに支え合う地域コミュニティの担い手づくり

# 評価と検証方法

4つの基本目標ごとに設定した「数値目標」と、それぞれの施策について5年間の取組に対して設定した重要業績評価指標（Key Performance Indicator、以下「KPI」という。）について、計画4年目の「期待値」に対する達成度を4段階で評価し、その結果を検証して第3期総合戦略につなげる。

## ※期待値の考え方

計画最終年度（令和6年度）に目標を達成するものとして、基準値から目標値に向けて各年均等に推移した場合における各年の数値を「期待値」として設定した。

達成度	基準（達成率による区分）
S	「実績値」が「期待値」以上 100%以上
A	「実績値」が「期待値」の70%以上～100%未満
B	「実績値」が「期待値」の70%未満
—	年度内に効果検証ができないもの（今後実施する統計調査等で実績値を把握）

# 数値目標の達成状況

基本目標		項目	基準値	達成率の 算出	R2	R3	R4	R5	R6
			単位						
			基準年度						
1	稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする	市内従業者数	88,827 人 H28	期待値	86,062	83,296	80,531	<b>77,765</b>	75,000
				実績値	-	81,287	-	-	-
				達成率	-	97.6%	-	-	-
				達成度	-	A	-	-	-
2	新しい人の流れをつくる	社会増減数	△1,324 人/年 R元	期待値	△1,233	△1,142	△1,052	△961	△870
				実績値	△1,153	△1,306	△1,149	△786	-
				達成率	106.5%	85.7%	90.7%	118.2%	-
				達成度	S	A	A	S	-
3	結婚・出産・子育ての希望をかなえる	出生数	909 人/年 R元	期待値	927	945	964	982	1,000
				実績値	921	845	796	728	-
				達成率	99.3%	89.4%	82.6%	74.1%	-
				達成度	A	A	A	A	-
4	20～39歳女性人口1,000人当たりの出生率	64.54 ‰ R元	期待値	66.84	69.13	71.43	73.72	76.02	
			実績値	66.84	63.76	61.83	58.61	-	
			達成率	100.0%	92.2%	86.6%	79.5%	-	
			達成度	S	A	A	A	-	
5	ひとが集う、安心して暮らすことのできる魅力的な地域をつくる	市民が住みやすいと思う割合	61.7 % R元	期待値	62.4	63.0	63.7	64.3	65.0
				実績値	-	63.9	-	-	-
				達成率	-	101.4%	-	-	-
				達成度	-	S	-	-	-

# 基本目標の評価検証

実績値が算出できた3つの指標については、いずれも達成度「A」以上であったが、「出生数」、「20～39歳女性人口1,000人当たりの出生率」は年々達成率が低下している状況であることから、引き続き取組の強化に努める必要がある。

## 【実績等】

### 1 市内従業者数

期待値の83,296人に対し、実績値は81,287人となり、達成率は97.6%となった。※令和3年度実績  
次回の経済センサス活動調査は、令和8年度（令和8年6月1日時点）に実施予定

### 2 社会増減数

期待値の△961人に対して、実績値は△786人となり、達成率は118.2%となった。

### 3 出生数

前年の796人から68人減少（対前年比約8.5%減）した728人となっており、期待値の982人に対して達成率は74.1%となった。

### 4 20～39歳女性人口1,000人当たりの出生率

前年の61.83‰から3.22‰減少の58.61‰となっており、期待値の73.72‰に対して達成率は79.5%となった。

### 5 市民が住みやすいと思う割合

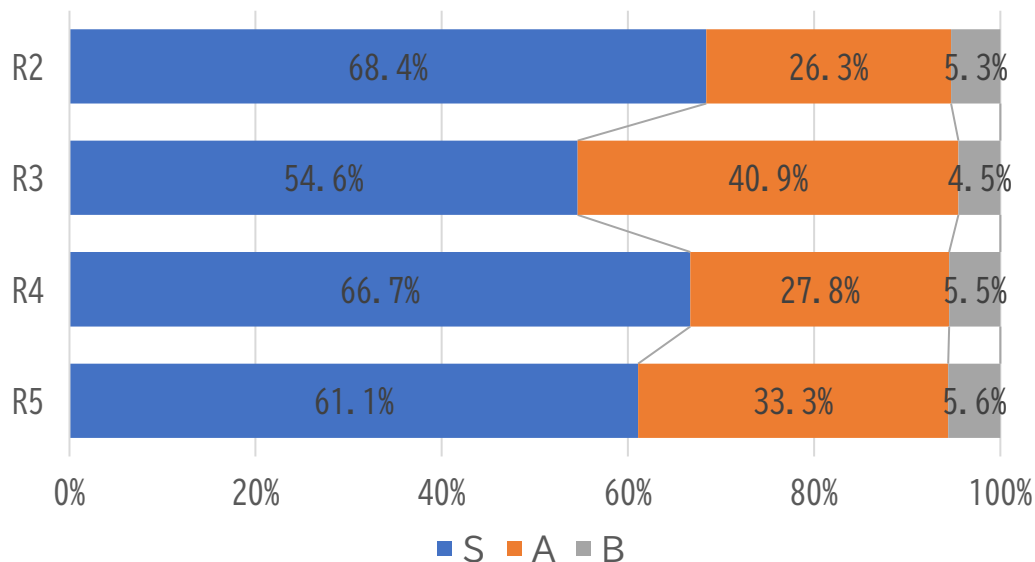
期待値の63.0%に対し、実績値は63.9%となり、達成率は101.4%となった ※令和3年度実績  
市民ニーズ調査は、総合計画及び後期基本計画の策定のために実施しており、次回は令和8年度に実施予定

# 基本目標別の評価検証

**【基本目標1】** 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする (KPI No.1~No.23)

将来に向けて安定的な「雇用の量」の確保・創出と、働きやすさ・やりがい・処遇などでの「雇用の質」の確保・向上等に取り組んできた。

達成度	R2		R3		R4		R5		R6	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
S	13	68.4%	12	54.6%	12	66.7%	11	61.1%	0	
A	5	26.3%	9	40.9%	5	27.8%	6	33.3%	0	
B	1	5.3%	1	4.5%	1	5.5%	1	5.6%	0	
合計	19	100.0%	22	100.0%	18	100.0%	18	100.0%	0	



年 度	達成度「A」以上の割合 (実績値が期待値の70%以上)
R 2	94.7%
R 3	95.5%
R 4	94.5%
R 5	94.4%

各年度90%以上の達成率となり、おおむね目標を達成している。

# 基本目標 1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

## 【雇用の確保・創出】

基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題			
		単位										
具体的施策		基準年度										
Society5.0の実現に向けた新たなビジネスモデル構築等の促進	未来技術の活用等による地域企業の生産性向上・魅力的な雇用の創出	1	イノベーション技術開発に取り組む企業数 (大手企業等シーズ研究会参加企業数等)	10	期待値	10	10	10	10	12	大手企業等シーズ研究会参加企業数の増 ⇒ 期待値を大きく上回るも、新たな視点による技術開発支援及び人材獲得支援と連動した施策の推進が必要	
			社/年度	実績値	61	55	57	82				
		H30	達成率	610.0%	550.0%	570.0%	820.0%					
			達成度	S	S	S	S					
	未来技術の進展を見据えた新たな産業を切り拓く若者の育成	2	中小企業におけるIoT技術者の養成者数 (IoT関連講座受講人数等)	20	期待値	21	22	23	24	25		
			人/年度	実績値	26	39	37	39				
		H30	達成率	123.8%	177.3%	160.9%	162.5%					
			達成度	S	S	S	S					
	未来技術の進展を見据えた新たな産業を切り拓く若者の育成	3	第2の街なかマイクロクリエイションオフィス(※)を活用した創業及び採用者数 (※晴耕雨読)	0	期待値	2	2	2	2	2		マイクロクリエイションオフィスを活用した創業等の減(シェアキッチンやコワーキングスペースとしての利用は多いが、新規創業がなかったことが要因) ⇒ 社会情勢の変化に応じたオフィス利用の在り方も検討しながら、創業支援につなげていく。 ※晴耕雨読 登録者数:311人(R6.3現在)
			人/年度	実績値	7	2	1	0				
		新規	達成率	350.0%	100.0%	50.0%	0.0%					
			達成度	S	S	B	B					
地域経済の新たな付加価値を生み出す企業誘致・創業促進	若者の雇用・地域経済の拡大につながる企業誘致の促進	4	企業誘致件数 (産業立地促進奨励金交付件数)	5.4	期待値	5.52	5.64	5.76	5.88	6	期待値に届かず ⇒ 奨励金制度を幅広く周知し、更なる産業立地の推進を図る。	
			件/年度	実績値	5	6	6.0	5.0				
		H26~H30平均値	達成率	90.6%	106.4%	104.2%	85.0%					
			達成度	A	S	S	A					
	空き店舗・遊休資産等を活用した創業等の促進	5	空き店舗、空き家活用による創業者数 (当該補助事業活用件数)	7	期待値	8	8	8	8	8	期待値を大きく上回る。 ⇒ 空き店舗、空き家を活用した創業機運の高まりが要因	
			件/年度	実績値	9	21	18	26				
		H30	達成率	112.5%	262.5%	225.0%	325.0%					
			達成度	S	S	S	S					

# 基本目標 1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

## 【雇用の確保・創出】

基本的方向	KPI	基準値		達成率の算出	R2	R3	R4	R5	R6	主な要因と課題			
		単位	基準年度										
女性が更に活躍する雇用の創出・確保	女性が活躍しやすいサービス業等の誘致や魅力的なしごとの創出	6	企業誘致件数（オフィス分） （産業立地促進奨励金交付件数）	1	期待値	1.2	1.4	1.6	1.8	2	産業立地促進奨励金（オフィス開設分）交付件数が順調に進捗 ⇒ 奨励金制度を幅広く周知し、更なる産業立地の推進を図る。  ※企業誘致（オフィス分）による新規雇用者数：33人（R5）		
				件/年度	実績値	4	2	5.0	5.0				
				H29・H30平均値	達成率	333.3%	142.9%	312.5%	277.8%				
			達成度	S	S	S	S						
		7	第三次産業における女性就業者の割合 （女性就業者数/全体就業者数）	46.6	期待値	47.248	47.936	48.624	49.312	50			
				%	実績値	-	47.3	-	-				
	H28			達成率	-	98.8%	-	-					
			達成度	-	A	-	-						
	中小企業等における女性就業の促進	第二次産業における女性就業者の割合 （女性就業者数/全体就業者数）	8		17.4	期待値	19.204	21.028	22.852	24.676		26.5	女性の就業促進に取り組む企業数（働きやすい環境づくり支援事業補助金対象企業数）が期待値を上回った。  ※女性の就業促進に取り組む企業における新規雇用者数： R2:男3人・女11人、R3:男15人・女22人、 R4:男22人・女34人 3年間合計：男40人・女67人 （雇用実績は翌年確定）
					%	実績値	-	18.1	-	-			
					H28	達成率	-	85.9%	-	-			
				達成度	-	A	-	-					
9			女性の就業促進に取り組む企業数 （働きやすい環境づくり支援事業補助金等交付件数）	7	期待値	7	7	7	7	7			
				社/年度	実績値	15	14	34	10				
	H30	達成率		214.3%	200.0%	485.7%	142.9%						
		達成度	S	S	S	S							
地域産業の特色を活かした産業振興	「ものづくりのまち」として集積された技術を活かした新たな販路開拓と雇用の確保、中小企業の競争力強化に向けた支援	10	第二次産業における市内就業者数 （経済センサス活動調査）	31,631	期待値	31,204.80	30,778.60	30,352.40	29,926.20	29,500.00	事業者支援制度説明会や多様な広報活動により、収益力・競争力の強化に取り組む事業所数が増え、期待値を大きく上回った。 ⇒ 企業のフォロー調査を実施するなど、施策の有益性を高めることが重要		
				人	実績値	-	29,430	-	-				
				H28	達成率	-	95.6%	-	-				
			達成度	-	A	-	-						
		11	収益力・競争力の強化に取り組む事業所数 （販路開拓支援事業補助金交付件数等）	11.8	期待値	11.8	12.6	13.4	14.2	15			
				社/年度	実績値	43	44	45	53				
H30	達成率			364.4%	349.2%	335.8%	373.2%						
		達成度	S	S	S	S							



# 基本目標 1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

【雇用の確保・創出】

基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題
		単位							
具体的施策		基準年度							
地域産業の特色を活かした産業振興  豊かな農林水産資源を活かした地域経済の活性化	12 市の花「さくら」や日立風流物等の地域資源を活用した商業・観光振興の推進 日立駅情報交流プラザの売上額	47,580	期待値	47,770	47,961	48,151	48,342	48,532	日立さくらまつりなどのイベントが開催される等、交流人口が戻りつつあることが要因
		千円/年度	実績値	25,344	33,969	50,900	64,485		
		H30	達成率	53.1%	70.8%	105.7%	133.4%		
			達成度	B	A	S	S		
	13 地場農産物を加工し、新たに開発した商品の数	6	期待値	6.8	7.6	8.4	9.2	10	高齢化や担い手不足の課題に加え、近年の物価高騰に伴う資材等の価格高騰が続き、経営の厳しい状況が続いていることから、人的・経済的支援が必要
		品/(累計)	実績値	9	10	11	17		
		H30	達成率	132.4%	131.6%	131.0%	184.8%		
			達成度	S	S	S	S		
	14 地魚を活用した新たな商品の数	10	期待値	11	12	13	14	15	
		品/(累計)	実績値	10	11	11	11		
		H30	達成率	90.9%	91.7%	84.6%	78.6%		
			達成度	A	A	A	A		
	15 認定農業者数	30	期待値	30.6	31.2	31.8	32.4	33	
		人/(累計)	実績値	31	30	31	29		
		H30	達成率	101.3%	96.2%	97.5%	89.5%		
			達成度	S	A	A	A		
16 水産業協同組合員数	188	期待値	183	178	173	168	163		
	人/(累計)	実績値	174	172	165	152			
	H30	達成率	95.1%	96.6%	95.4%	90.5%			
		達成度	A	A	A	A			

# 基本目標 1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

## 【雇用の確保・創出】

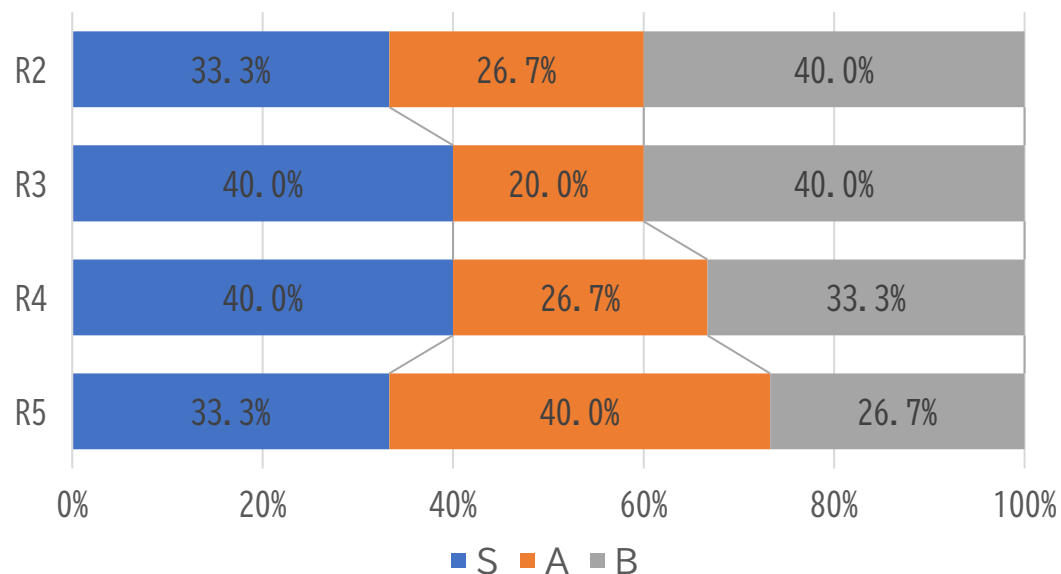
基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題
		単位							
中小企業等における後継者や担い手の確保・育成	17 製造業全体の事業所数	346	期待値	333.6	321.2	308.8	296.4	284	担い手育成等に取り組む企業数が期待値を大きく上回った。(次世代人づくり教育研修支援事業補助金対象企業数等) ⇒ 企業のフォロー調査を実施するなど、施策の有益性を高めることが重要
		社	実績値	339	-	-	-		
		H30	達成率	101.6%	-	-	-		
			達成度	S	-	-	-		
	18 卸売・小売業全体の事業所数	1,382	期待値	1,346	1,309	1,273	1,236	1,200	
		社	実績値	-	1,256	-	-		
		H28	達成率	-	95.9%	-	-		
			達成度	-	A	-	-		
	19 担い手育成等に取り組む企業数 (教育研修支援事業補助金対象企業等)	15	期待値	15	15	15	15	15	
		社/年度	実績値	38	36	59	62		
		H30	達成率	253.3%	240.0%	393.3%	413.3%		
			達成度	S	S	S	S		
次世代につなぐ後継者・担い手の確保・育成	20 雇用のミスマッチ解消による就業促進	31.42	期待値	32.14	32.85	33.57	34.28	35	市内の高校卒業生の市内就業率などが期待値に届かず。 ⇒ 新規高卒者の就職を契機とした市外転出が続いていることから、市内企業をPRし、地元就労を促進する取組が必要
		%	実績値	31.38	31.88	29.03	29.86		
		暦年	達成率	97.6%	97.0%	86.5%	87.1%		
			達成度	A	A	A	A		
	21 市内の高校卒業生の市内就業率	45.4	期待値	46.3	47.2	48.2	49.1	50	
		%	実績値	35.3	32	38.8	38.2		
H30	達成率	76.3%	67.6%	80.5%	77.7%				
	達成度	A	B	A	A				
誰もが活躍できるまちづくりの推進	22 多様な人材の活用に取り組む事業所数(障害者、高齢者、外国人) (働きやすい環境づくり支援事業補助金等交付件数)	0	期待値	10	10	10	10	10	外国人材に注目している企業及び新規採用及び従業員の定着のため、自社の労働環境を整備する企業が増加 (外国中核人材活用事業への参加企業数、働きやすい環境づくり支援事業補助金対象企業数)
		社/年度	実績値	24	18	59	73		
		新規	達成率	240.0%	180.0%	590.0%	730.0%		
			達成度	S	S	S	S		
	23 つなぐハローワークひたちによる就職者数	78	期待値	89	100	112	123	134	
		人/年度	実績値	147	214	242	144		
		H30	達成率	164.8%	213.1%	216.8%	117.1%		
			達成度	S	S	S	S		

# 基本目標別の達成度

## 【基本目標2】新しい人の流れをつくる（KPI No.24～No.38）

魅力的な住環境の確保等を図り、子育て世代等の若者の転入促進・転出抑制等に取り組んできた。

達成度	R2		R3		R4		R5		R6	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
S	5	33.3%	6	40.0%	6	40.0%	5	33.3%	0	
A	4	26.7%	3	20.0%	4	26.7%	6	40.0%	0	
B	6	40.0%	6	40.0%	5	33.3%	4	26.7%	0	
合計	15	100.0%	15	100.0%	15	100.0%	15	100.0%	0	



年度	達成度「A」以上の割合 (実績値が期待値の70%以上)
R2	60.0%
R3	60.0%
R4	66.7%
R5	73.3%

計画当初は達成率が低かったものの、年々  
上昇傾向にある。

# 基本目標 2 新しい人の流れをつくる

## 【転入促進・転出抑制】

基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題			
		単位										
具体的施策		基準年度										
魅力的な住環境の確保等による若者の定住促進	子育て世代の住宅購入促進・賃貸住宅の再生・活用の促進に向けた支援の充実	24	住宅取得等助成事業の利用件数（子育て世帯の住宅着工件数）【戦】	431	期待値	435	439	442	446	450	住宅取得等助成事業の利用件数の減 ⇒ 国の「こどもエコ住まい支援事業」との併用が出来ないことが申請件数減の要因と考えられる。  ※住宅取得等助成事業による転入世帯数 R2：31世帯・91人、R3：29世帯・89人、 R4：31世帯・98人、R5：26世帯・80人 4年間合計 117世帯・358人	
				件/年度	実績値	331	228	212	174			
				H28～H30平均値	達成率	76.1%	52.0%	48.0%	39.0%			
		25	子育て世代向け市営住宅新規創出件数	0	期待値	36	36	36	36	36		
				戸/（累計）	実績値	36	36	36	36			
				新規	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%			
	26	既存住宅ストックの再生・活用件数	20	期待値	22	24	26	28	30			
			件/年度	実績値	27	30	22	25				
			H30	達成率	122.7%	125.0%	84.6%	89.3%				
	魅力的な住環境を形成するコンパクトシティの推進	27	駅勢圏内の人口比率【後】（駅勢圏1km町丁目人口）	26.7	期待値	27.1	27.6	28	28.5	28.9		駅勢圏内の人口比率の実績値維持 ⇒ 昨年度と比べて、駅勢圏内の人口比率の減少を抑制できたことは、ヒタチエの開店や駅近にマンションが建設されたことが影響していると考えられる。
				%	実績値	26.8	26.8	27.1	27.1			
				H30	達成率	98.7%	97.2%	96.7%	95.1%			
28		ひたちBRT沿線良好宅地整備補助件数	0	期待値	2	4	6	8	10			
			区画/（累計）	実績値	0	10	17	24				
			新規	達成率	0.0%	250.0%	283.3%	300.0%				
			達成度	B	S	S	S					

# 基本目標 2 新しい人の流れをつくる

## 【転入促進・転出抑制】

基本的方向	具体的施策	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題
			単位							
			基準年度							
魅力的な住環境の確保等による若者の定住促進	空き家の利活用による住まいの創出・新たな活用促進	29 山側住宅団地住み替え促進事業の利用件数	15	期待値	18	21	24	27	30	山側住宅団地住み替え促進事業の利用件数の減 ⇒ 国の「こどもエコ住まい支援事業」との併用が出来ないことが件数減少の要因と考えられることから、支援内容の検討が必要  ※山側住宅団地住み替え促進事業(住宅取得)による転入世帯数 R2: 1世帯・3人、R3: 2世帯・5人、R4: 3世帯・9人、R5: 0世帯・0人 4年間合計 6世帯・17人
			件/年度	実績値	20	23	29	21		
			H30	達成率	111.1%	109.5%	120.8%	77.8%		
				達成度	S	S	S	A		
	若者の定住・UIJターンの促進	30 日立市奨学生の市内定住率 (市内定住者数/日立市奨学金返還者数)	40.7	期待値	44.6	48.4	52.3	56.1	60	日立市奨学生の市内定住率は年々増加も期待値に届かず。 ⇒ 市報や市HP、各SNSによる周知のほか、令和3年度から日本学生支援機構貸与奨学金(第一種)と茨城県奨学資金の利用者も奨学金返還支援制度の対象に加えたことにより、市民の関心が高まり、制度利用者が増えつつあるが、更なる制度の利用促進が必要  ※奨学金返還支援による市内定住者数: 41人 日立市奨学金返還者数: 86人 41人/86人=47.7%
			%	実績値	44	40.5	41.9	47.7		
			H30	達成率	98.7%	83.6%	80.1%	85.0%		
				達成度	A	A	A	A		
		31 市外から移住し、市内中小企業等に就職した人数 (中小企業UIJターン人材確保支援事業補助金交付対象者数)	4	期待値	4	4	4	4	4	
			人/年度	実績値	7	5	5	4		
	H30	達成率	175.0%	125.0%	125.0%	100.0%				
		達成度	S	S	S	S				
まちの魅力を市内外に発信する戦略的プロモーションの推進	32 新たなまちの魅力の創出と効果的な情報発信	48,131	期待値	48,505	48,879	49,252	49,626	50,000	期待値を大きく上回った。 ⇒ 市公式SNSのいいね!の数の増市の様々な魅力やイベント情報等の積極的な発信など、きめ細かな情報発信が要因と考えられる。	
		件/年度	実績値	129,367	87,620	73,296	81,556			
		H30	達成率	266.7%	179.3%	148.8%	164.3%			
			達成度	S	S	S	S			
	33 シビックプライド(ふるさと日立を愛する心)の醸成	文化財の愛護に取り組む団体数	12	期待値	15	17	20	22	25	期待値に届かず。 ⇒ 高齢化等により、団体の活動休止や解散が相次いでいることから、人材確保に向けた取組が必要
			団体	実績値	14	13	10	10		
			累計	達成率	95.9%	75.6%	50.5%	45.5%		
				達成度	A	A	B	B		

## 基本目標 2 新しい人の流れをつくる

## 【転入促進・転出抑制】

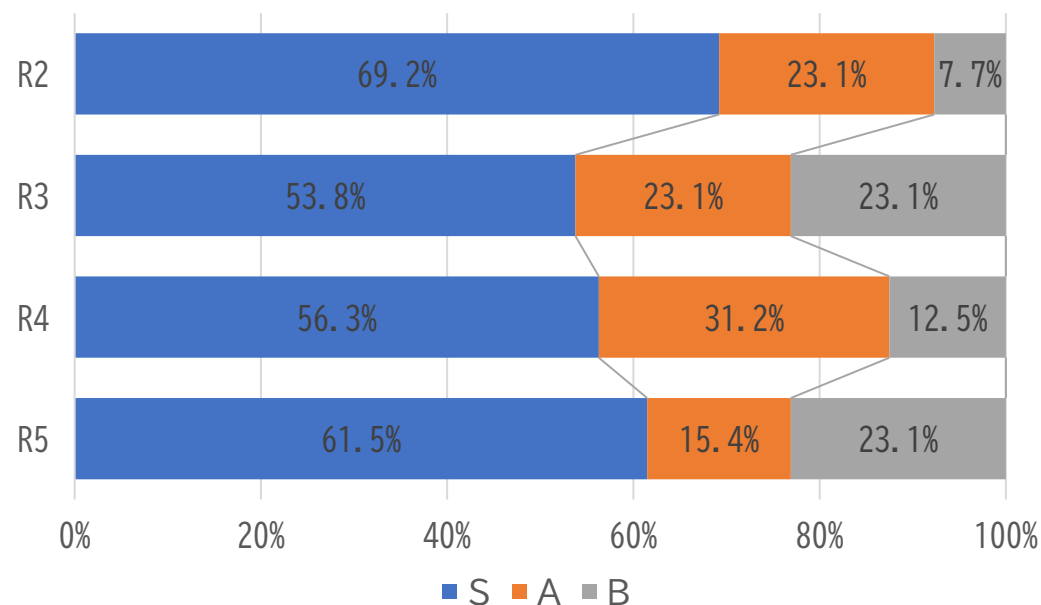
基本的方向	具体的施策	KPI		基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題
				単位							
				基準年度							
まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口の創出	交流拠点の活用・創出による中心市街地の活性化	34	中心市街地の公共施設来場者数	107	期待値	110.2	113.4	116.6	119.8	123	年々増加傾向も期待値に届かず。 ⇒ 子どもの遊び場、新都市広場の来場者数が増加しており、ヒタチエの開店により賑わいが生まれつつある。
				万人/年度	実績値	47.85	61.02	90.40	108.90		
				H30	達成率	43.4%	53.8%	77.5%	90.9%		
					達成度	B	B	A	A		
	自然環境・スポーツ・文化・イベント等を通じた交流人口の拡大	35	観光入込客数【後】 【戦】	2,496	期待値	2,529	2,562	2,594	2,627	2,660	日立さくりまつりなどのイベントの再開や新たなスポーツ合宿の誘致がされつつも、期待値に届かず。 ⇒ コロナ感染症の5類移行、久慈サンピア日立の茨城県ホテル旅館生活衛生同業組合加入に伴う宿泊場所の増
				千人/年度	実績値	924	1,130	1,699	2,521		
				H30	達成率	36.5%	44.1%	65.5%	96.0%		
					達成度	B	B	B	A		
	まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口の創出	36	スポーツ合宿による施設利用者数	233	期待値	286	340	393	447	500	ふるさと寄附金寄附者の来訪者数の減 ⇒ 令和6年度にはシーサイドマラソンを新たな返礼品として加えるなど、今後も魅力的な返礼品を選定し、広く周知を図る。
				人/年度	実績値	125	66	460	1,193		
				H30	達成率	43.6%	19.4%	117.0%	266.9%		
					達成度	B	B	S	S		
地域活性化のキーパーソンとなる関係人口の創出	37	コンペティション事業等で創出した関係人口数 (書類審査通過者数)	0	期待値	1	2	3	4	5	ふるさと寄附金寄附者の来訪者数の減 ⇒ 令和6年度にはシーサイドマラソンを新たな返礼品として加えるなど、今後も魅力的な返礼品を選定し、広く周知を図る。	
			人/年度	実績値	0	0	0	0			
			H30	達成率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%			
				達成度	B	B	B	B			
まちのにぎわい創出等による交流人口の拡大と関係人口の創出	38	ふるさと寄附金寄附者の来訪者数 (体験型返礼品を選択した寄附者数)	188	期待値	230	273	315	358	400	ふるさと寄附金寄附者の来訪者数の減 ⇒ 令和6年度にはシーサイドマラソンを新たな返礼品として加えるなど、今後も魅力的な返礼品を選定し、広く周知を図る。	
			人/年度	実績値	133	106	119	96			
			H30	達成率	57.7%	38.9%	37.8%	26.8%			
				達成度	B	B	B	B			

# 基本目標別の達成度

## 【基本目標3】結婚・出産・子育ての希望をかなえる（KPI No.39～No.54）

子育て支援の更なる充実や、安心して子育てができる環境づくりなどを推進し、子育て世代の定着等に取り組んできた。

達成度	R2		R3		R4		R5		R6	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
S	9	69.2%	7	53.8%	9	56.3%	8	61.5%	0	
A	3	23.1%	3	23.1%	5	31.2%	2	15.4%	0	
B	1	7.7%	3	23.1%	2	12.5%	3	23.1%	0	
合計	13	100.0%	13	100.0%	16	100.0%	13	100.0%	0	



年度	達成度「A」以上の割合 (実績値が期待値の70%以上)
R2	92.3%
R3	76.9%
R4	87.5%
R5	76.9%

全国的な出生数の減少に伴い、達成度「A」以上の割合が前年度から約10%減少となった。

# 基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

## 【子育て支援】

基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主要要因と課題		
		単位									
具体的施策		基準年度									
出会いから結婚、妊娠、出産、子育てまでの「切れ目」のない支援	若者の出会い・結婚応援	39	若者交流イベントなど出会いの機会創出が期待できるイベントへの参加者数 (ひたち若者ががやき事業参加者数等)	802	期待値	866	929	993	1,056	1,120	若者交流イベントなど出会いの機会創出が期待できるイベントへの参加者数が大幅に増加
			人/年度	実績値	53	181	839	2,775			
		H30	達成率	6.1%	19.5%	84.5%	262.8%				
			達成度	B	B	A	S				
	40	「結婚新生活支援事業」により、自分たちの結婚が地域に応援されていると感じた割合 (結婚新生活支援事業アンケート調査結果)	86.4	期待値	87.1	87.8	88.6	89.3	90		
			%	実績値	80	84.9	90.9	79.4			
		H30	達成率	91.8%	96.7%	102.6%	88.9%				
			達成度	A	A	S	A				
	産婦人科や小児科の充実等による安心して子どもを産み育てられる環境づくり	41	市民の市内医療機関における出産割合【後】	38.2	期待値	40.6	42.9	45.3	47.6	50	日立総合病院地域周産期母子医療センターの本格稼働(R4.4)のほか赤ちゃんクーポン券の効果等により期待値を上回った。 ※日立総合病院での出産件数：379人(赤ちゃん訪問による聞き取り) 赤ちゃんクーポン券贈呈件数：435人 (R5～高萩協同病院出産者も対象)
				%	実績値	45.9	50.1	54.9	53.9		
				H30	達成率	113.2%	116.7%	121.2%	113.2%		
					達成度	S	S	S	S		
ライフステージに応じた各種子育て支援	42	第2子以降の出生数	557	期待値	560	562	565	567	570	第2子以降の出生数が期待値に届かず。 ⇒ <b>全国的な出生数の減少はあるものの、引き続き、子育て支援施策の推進が必要</b> ※第1子出産数：326人 第2子出産数：284人 第3子以降出産数：112人(暦年で算出)	
			人/年	実績値	485	485	444	396			
			H30	達成率	86.7%	86.3%	78.6%	69.8%			
				達成度	A	A	A	B			
子育てに関する効果的な情報提供や相談体制の充実	43	市民が妊娠・出産の支援について満足している割合 (厚生労働省母子保健課調査)	83.9	期待値	84.1	84.3	84.6	84.8	85	妊娠・出産に係る関係機関との連携が図られたことによる満足している割合の増	
			%	実績値	85.6	90.8	87.3	90.6			
			H30	達成率	101.8%	107.7%	103.2%	106.8%			
				達成度	S	S	S	S			



# 基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

## 【子育て支援】

基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題	
		単位								
		基準年度								
子育て世代が働きながら子育てしやすい環境づくり	子育て世代の負担を軽減する放課後対策・支援等の充実	44 保育園等の待機児童数【後】	0	期待値	0	0	0	0	0	子どものいる共働き世帯の増加による児童クラブの利用人数の増 ⇒ 年度途中に発生する待機児童への対応が課題 ※R6.3.1現在の保育園待機児童数：45人
			人(4/1現在)	実績値	0	0	0	0	0	
			4月1日現在	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
			達成度	S	S	S	S			
		45 児童クラブの利用人数【戦】	1,149	期待値	1,226	1,303	1,379	1,456	1,533	
			人/年度	実績値	1,390	1,333	1,499	1,648		
	H30		達成率	113.4%	102.3%	108.7%	113.2%			
			達成度	S	S	S	S			
	ワーク・ライフ・バランスの実現と働き方改革の促進	46 女性の就業専門資格取得等補助を受けて資格を取得し、就業した人数	10	期待値	10	10	10	10	10	働き方改革に取り組む企業数が期待値に届かず。 ⇒ 中小企業の人材不足や認定制度のハードルが高いことから、人材確保に向けた取組が必要 ※R2認定企業 えるぼし認定企業：(福)山水苑 R2.2現在の従業員数 男22人/女116人 くろみん認定企業：マルイアドバンス(株) R2.1.1現在の従業員数 男59人/女50人
			人/年度	実績値	12	4	5	4		
			H30	達成率	120.0%	40.0%	50.0%	40.0%		
			達成度	S	B	B	B			
47 国の認定を受け、働き方改革に取り組む企業数(働き方改革推進モデル企業奨励金交付件数)		1	期待値	1	1	1	1	1		
		社/年度	実績値	2	0	0	0			
	H30	達成率	200.0%	0.0%	0.0%	0.0%				
		達成度	S	B	B	B				
子どもを地域全体で支える環境づくりの推進	48 子ども食堂開設箇所数【後】	4	期待値	5	6	6	7	8	子ども食堂開設箇所数の増 ⇒ 期待値を大きく上回るも、実施団体の担い手の確保及び物価高騰の影響による安定的な運営体制の推進が課題	
		か所/累計	実績値	7	8	9	11			
		H30	達成率	145.8%	142.9%	140.6%	152.8%			
		達成度	S	S	S	S				
	49 放課後子ども教室実施箇所数	3	期待値	7	12	16	21	25		
		か所/累計	実績値	8	13	19	23			
H30		達成率	108.1%	110.2%	117.3%	109.5%				
		達成度	S	S	S	S				

# 基本目標 3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

## 【子育て支援】

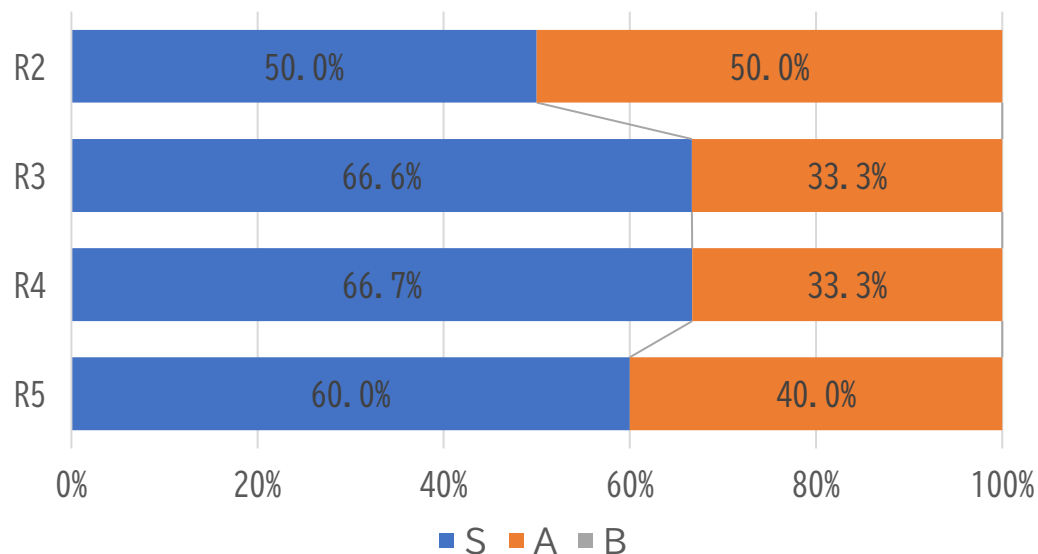
基本的方向	KPI	基準値	達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題		
		単位									
具体的施策		基準年度									
特色ある教育環境の提供	次世代を担う力を磨き高める教育の推進	50	理科が得意教科である割合（小学5年生）	30	期待値	30.6	31.2	31.8	32.4	33	学校生活に対する満足度の達成率が減 ⇒ 令和5年度から調査対象に追加した小学校低学年（1年～3年生）の満足度が低い傾向があることから、日立市の強みを活かした教育等の推進が必要
				%	実績値	-	-	32.8	-		
				H29	達成率	-	-	103.1%	-		
					達成度	-	-	S	-		
		51	英語の熟練度（英検3級程度以上）の割合（中学3年生）	44.2	期待値	45.4	46.5	47.7	48.8	50	
				%	実績値	65.8	53.7	52.3	58.5		
	H29			達成率	145.1%	115.4%	109.7%	119.9%			
				達成度	S	S	S	S			
	52	学校生活に対する満足度（小学生と中学生の平均）	65.5	期待値	68.4	71.3	74.2	77.1	80		
			%	実績値	63	64.8	63.2	60.8			
			H30	達成率	92.1%	90.8%	85.2%	78.9%			
				達成度	A	A	A	A			
将来の地域を支える人材を育成するふるさと教育の推進	53	児童生徒の日立市に対する愛着度（小5と中2の平均）	85.5	期待値	86.3	87.1	87.9	88.7	89.5	児童生徒の郷土愛の育成のため、地域との一体感を感じられるよう、地域との関わりの強化が必要	
			%	実績値	-	-	85.3	-			
			H29	達成率	-	-	97.1%	-			
				達成度	-	-	A	-			
	54	児童生徒の日立市への継続居住意向（小5と中2の平均）	44.1	期待値	45.6	47.1	48.5	50	51.5		
			%	実績値	-	-	48.2	-			
			H29	達成率	-	-	99.3%	-			
				達成度	-	-	A	-			

# 基本目標別の達成度

**【基本目標4】** ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる（KPI No.55～No.61）

安全・安心で持続可能なまちづくりを推進し、若者等のひとが集まり、定着につながるよう、まち全体の魅力向上を目指し、取り組んできた。

達成度	R2		R3		R4		R5		R6	
	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合	件数	割合
S	3	50.0%	4	66.7%	4	66.7%	3	50.0%	0	
A	3	50.0%	2	33.3%	2	33.3%	2	33.3%	0	
B	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	
合計	6	100.0%	6	100.0%	6	100.0%	5	100.0%	0	



年 度	達成度「A」以上の割合 (実績値が期待値の70%以上)
R 2	100%
R 3	100%
R 4	100%
R 5	100%

各指標において高い達成率で進捗している。

# 基本目標 4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

【安全・安心なまちづくり】

基本的方向	KPI	基準値		達成率の算出	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	主な要因と課題	
		単位	基準年度								
将来を見据えた持続可能なまちづくりの推進	防災・防犯対策の推進	55	自主防災組織の世帯カバー率	100	期待値	100	100	100	100	100	自主防災組織の世帯カバー率100%が維持されている。
				%	実績値	100	100	100	100		
				H30	達成率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%		
					達成度	S	S	S	S		
	人口1,000人当たりの刑法犯認知率【後】【戦】	56	4.658	期待値	4.583	4.508	4.432	4.357	4.282		
			件/年	実績値	3.436	2.857	2.818	3.929			
			H30	達成率	125.0%	136.6%	136.4%	109.8%			
				達成度	S	S	S	S			
	誰もがいつでも安心して必要な医療を受けられる環境の整備	57	185.3	期待値	187.8	190.4	192.9	195.5	198		
			人	実績値	200.0	-	205.9	-			
			H30	達成率	106.5%	-	106.7%	-			
				達成度	S	-	S	-			
	医療・介護・福祉等の地域を支えるサービスの確保	58	80.2	期待値	80.3	80.5	80.6	80.8	81		
			年	実績値	80.10	80.60	80.30	80.60			
			H30	達成率	99.8%	100.1%	99.6%	99.8%			
			達成度	A	S	A	A				
交通渋滞の解消、都市アクセス向上等に向けた交通インフラの整備	59	29.8	期待値	33.84	37.88	41.92	45.96	50			
		%	実績値	33.6	44.19	44.19	46.86				
		H30	達成率	99.3%	116.7%	105.4%	102.0%				
			達成度	A	S	S	S				
	J R 東日本市内各駅1日平均乗車人数【戦】	60	33,137	期待値	33,110	33,082	33,055	33,027	33,000		
			人/年度	実績値	26,500	25,383	26,081	27,270			
			H30	達成率	80.0%	76.7%	78.9%	82.6%			
				達成度	A	A	A	A			
ともに支え合う地域コミュニティの担い手づくり	61	39.2	期待値	39.2	39.2	39.2	39.2	39.2			
		%	実績値	-	28.9	-	-				
		R元	達成率	-	73.7%	-	-				
			達成度	-	A	-	-				

## 第2期総合戦略の検証

### ○ 基本目標1 稼ぐ地域をつくとともに、安心して働けるようにする

- ・ 女性就業者数の増加を図るための施策については、働きやすい環境づくりなど、職場環境の改善に対する補助の利用件数が多い。また、補助を利用した企業では、新規雇用の男女割合も女性が半数を超える結果となっている。
- ・ 空き店舗等を活用した創業支援を受け創業した件数が、令和3年度以降は毎年おおむね20件で推移し、地域経済の活性化に寄与している。

### ○ 基本目標2 新しい人の流れをつくる

- ・ 住宅取得支援利用者の約88%が市内在住者であり、転出抑制が図られたが、市外からの転入を促進する効果は限定的であった。
- ・ 本市が先駆けて補助等を実施しその後、同様の国の支援や民間サービスが開始されているものもあることから、施策の選択と集中を図る必要がある。
- ・ 国の地方創生関連交付金を活用したハレニコやサクリエの整備により、中心市街地の施設への来場者数が年々増加していることから、にぎわいの創出・活性化につながっている。
- ・ 平成24年以降、1,000人を超えていた社会動態の増減数は、令和5年に△786人となった。

## 第2期総合戦略の検証

### ○ 基本目標3 結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- ・ 出産や子育て支援施策の充実は、全国的な出生数の減少や少子化の傾向により、直接的な人口増加策につながっていないが、市内の子育て世帯からは、支援施策について高い評価を得ている。
- ・ 日立総合病院における地域周産期母子医療センターの再開に伴い、より身近な医療機関で安心して子どもを産み育てる環境づくりが図られ、計画前は約38%であった市内医療機関で出産をした割合は、令和5年度では約54%に増加している。
- ・ 20～39歳女性の人口の減少数については、総合戦略策定前は毎年600人を超えて減少していたが、総合戦略策定後は、おおむね300人台の減少にとどまっている。  
( R2:△333人、R3:△374人、R4:△389人、R5:△327人)
- ・ 0歳児人口とその7年後の人口を比較すると、総合戦略策定後はほぼ100%に近い割合で推移し、定着率が上昇している。  
( R2:95.4%、R3:96.4%、R4:99.3%、R5:98.9%)

## 第2期総合戦略の検証

### ○ 基本目標4 ひとが集う、安心して暮らすことができる魅力的な地域をつくる

- 防犯灯のLED化や防犯カメラの設置、また、市民の防犯意識の向上や防犯活動により、1,000人当たりの刑法犯認知件数は他の自治体と比較して低い（令和5年度は県内1位）。
- 課題である交通渋滞の解消を図るため、国・県道をはじめとする幹線道路整備が着実に進められることで、市民の利便性向上や地域経済基盤の強化につながった。
- 消防の救急出場件数が年間1万件を超える中であっても、引き続き救急救助体制を確保した。
- 高齢者のおでかけ支援や居場所づくり（元気カフェなど）により、だれでも、安心して集い、交流できる場の整備を推進した。





# 参 考 资 料

# デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業の評価について

## 1 デジタル田園都市国家構想交付金とは

デジタル田園都市国家構想の実現による地方の社会課題解決・魅力向上の取組を加速化・深化する観点から、「デジタル田園都市国家構想交付金」により各地方公共団体の意欲的な取組を国が支援するもの。

## 2 事業の評価の必要性

交付金事業では、重要業績評価指標（KPI）を設定し、事業年度ごとに外部組織や議会等による多角的な効果検証を行うこととされている。

## 3 評価の分類

分類	内容
中間評価	交付金事業を実施中であり、年度ごとの進捗及び効果等について評価を行う。
事後評価	交付金事業が終了したもので、KPIの達成度等について評価を行う。

## 4 事業の効果（評価）

非常に効果的であった	相当程度効果があった	効果があった	効果がなかった	効果の有無はまだわからない
全てのKPIが目標を達成するなど、大いに成果が得られたとみなせる場合	一部のKPIが目標値に達しなかったものの、概ね成果が得られたとみなせる場合	KPIの達成状況は芳しくなかったものの、事業開始前よりも取組が前進・改善したとみなせる場合	KPIの実績値が開始前よりも悪化した、もしくは取組として前進・改善したと言えないような場合	効果発現時期がまだ到来していない

# デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業の評価について

## 5 交付金の種類

名 称	概 要	補助率	交付対象事業期間
地方創生推進タイプ (旧地方創生推進交付金)	地方自治体の総合戦略に位置付けられ、地域再生法の規定により認定された自主的・主体的で先導的な事業を複数年度に渡り安定的・継続的に支援することを目的とした国の交付金	1 / 2	3～5年
地方創生拠点整備タイプ (旧地方創生拠点整備交付金)	地方自治体の総合戦略に位置付けられ、地域再生法の規定により認定された自主的・主体的な地域拠点づくり（ハード整備）などを支援し地方創生の更なる深化を目的とした国の交付金	1 / 2	1～2年
デジタル実装タイプ (地方創生テレワーク型) (旧地方創生テレワークタイプ)	新型コロナウイルス感染症の拡大を契機に、地方自治体によるテレワーク施設の整備などを支援し、地方への新たなひとの流れの創出を目的とした国の交付金	1 / 2	1年
デジタル実装タイプ (TYPE1)	デジタルを活用した地域の課題解決や魅力向上の実現に向けた取組の支援を目的とした国の交付金	1 / 2	1年

## 6 交付金事業数

年 度	推進タイプ	拠点整備タイプ	デジタル実装タイプ (テレワーク型)	デジタル実装タイプ (TYPE1)	計	交付金合計額
R 2	2件	1件	-	-	3件	448,942千円
R 3	4件	-	1件	-	5件	33,043千円
R 4	4件	-	-	1件	5件	55,898千円
R 5	5件	-	-	2件	7件	157,559千円
合計	15件	1件	1件	3件	20件	695,442千円

# デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業の評価について

## 【令和2年度 事業評価】

No	事業名	評価の分類	交付金の種類 (単独・連携)	評価期間 (交付金対象期間)	総事業費 (千円)	事業の効果	今後の方針
1	つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R6.3 (H31.4~R6.3)	13,256	効果があった	事業の継続
2	わくわく茨城生活実現事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R7.3 (H31.4~R7.3)	19	効果があった	事業の継続
3	ひたちの科学を軸とした まちの賑わい創出事業	中間評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R6.3 (H31.4~R3.3)	884,600	効果の有無はまだ わからない	事業の継続
合 計					897,875		

# デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業の評価について

## 【令和3年度 事業評価】

No	事業名	評価の分類	交付金の種類 (単独・連携)	評価期間 (交付金対象期間)	総事業費 (千円)	事業の効果	今後の方針
1	つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R6.3 (H31.4~R6.3)	9,889	効果があった	追加等更に 発展させる
2	いばらきサイクルツーリズム 推進強化事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	R3.4~R7.3 (R3.4~R6.3)	200	効果があった	事業の継続
3	若者かがやき事業	中間評価	地方創生推進タイプ (単独)	R3.4~R6.3 (R3.4~R6.3)	3,638	非常に 効果的であった	事業の継続
4	わくわく茨城生活実現事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R7.3 (H31.4~R7.3)	12,000	相当程度 効果があった	事業の継続
5	日立駅前再活性化事業	事後評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R2.3 (H31.4~R6.3)	-	効果があった	追加等更に 発展させる
6	ひたちの科学を軸とした まちの賑わい創出事業	事後評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R6.3 (H31.4~R3.3)	-	効果があった	事業の継続
7	(仮称) マイクロ・クリエーション・オフィス大みか	事後評価	デジタル実装タイプ (地方創生テレワーク型) (単独)	R3.4~R6.3 (R3.4~R4.3)	34,357	効果の有無は まだわからない	事業の継続
合 計					60,084		

# デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業の評価について

## 【令和4年度 事業評価】

No	事業名	評価の分類	交付金の種類 (単独・連携)	評価期間 (交付金対象期間)	総事業費 (R4) (千円)	事業の効果	今後の方針
1	つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R6.3 (H31.4~R6.3)	10,434	相当程度 効果があった	事業の継続
2	いばらきサイクルツーリズム 推進強化事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	R3.4~R7.3 (R3.4~R6.3)	8,386	効果があった	事業の継続
3	若者かがやき事業	中間評価	地方創生推進タイプ (単独)	R3.4~R6.3 (R3.4~R6.3)	4,243	非常に 効果的であった	事業の継続
4	わくわく茨城生活実現事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R7.3 (H31.4~R7.3)	23,200	相当程度 効果があった	事業の継続
5	日立駅前再活性化事業	事後評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R6.3 (H31.4~R2.3)	-	効果があった	追加等更に 発展させる
6	ひたちの科学を軸としたまちの賑わい創 出事業	事後評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R6.3 (H31.4~R3.3)	-	効果があった	事業の継続
7	(仮称) マイクロ・クリエイション・オ フィス大みか	事後評価	デジタル実装タイプ (地方創生テレワーク型) (単独)	R3.4~R7.3 (R3.4~R4.3)	-	効果があった	追加等更に 発展させる
8	デジタル化による安全・安心で持続可能 なまちづくり事業	事後評価	デジタル実装タイプ(TYPE1) (単独)	R4.1~R7.3 (R4.4~R5.3)	53,931	効果があった	事業の継続
合 計					100,194		

# デジタル田園都市国家構想交付金に係る事業の評価について

## 【令和5年度 事業評価】

No	事業名	評価の分類	交付金の種類 (単独・連携)	評価期間 (交付金対象期間)	交付金対象 事業費(R5)(千円)	事業の効果	今後の方針
1	つながる茨城チャレンジフィールドプロジェクト	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R6.3 (H31.4~R6.3)	12,823	効果があった	事業の継続
2	いばらきサイクルツーリズム推進強化事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	R3.4~R8.3 (R3.4~R8.3)	3,343	相当程度効果があった	事業の継続
3	若者かがやき事業	中間評価	地方創生推進タイプ (単独)	R3.4~R8.3 (R3.4~R8.3)	5,553	相当程度効果があった	事業の継続
4	わくわく茨城生活実現事業	中間評価	地方創生推進タイプ (連携)	H31.4~R7.3 (H31.4~R7.3)	21,800	相当程度効果があった	事業の継続
5	日立駅前地区再活性化事業	中間評価	地方創生推進タイプ (単独)	R5.4~R8.3 (R5.4~R6.3)	54,742	効果があった	追加等更に 発展させる
6	デジタル技術導入による地域公共交通最適化事業	中間評価	デジタル実装タイプ(TYPE1) (単独)	R5.4~R8.3 (R5.4~R6.3)	54,846	相当程度効果があった	事業の継続
7	ICTを活用した学びのハイブリッド化事業	中間評価	デジタル実装タイプ(TYPE1) (単独)	R5.4~R8.3 (R5.4~R6.3)	183,808	効果の有無はまだわからない	事業の継続
8	日立駅前再活性化事業	事後評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R6.3 (H31.4~R2.3)	-	効果があった	追加等更に 発展させる
9	ひたちの科学を軸としたまちの賑わい創出事業	事後評価	地方創生拠点整備タイプ (単独)	H31.4~R6.3 (H31.4~R3.3)	-	効果があった	事業の継続
10	(仮) マイクロ・クリエイションオフィス大みか事業	事後評価	デジタル実装タイプ (地方創生テレワーク型) (単独)	R3.4~R7.3 (R3.4~R4.3)	-	効果があった	追加等更に 発展させる
11	デジタル化による安全・安心で持続可能なまちづくり事業	事後評価	デジタル実装タイプ(TYPE1) (単独)	R4.4~R7.3 (R4.4~R5.3)	-	効果があった	事業の継続
合計					336,915		

## 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）活用事業について

本市では、第2期日立市まち・ひと・しごと創生総合戦略に位置付けた事業について、幅広く地方創生応援税制を活用するため、地域再生計画「日立市まち・ひと・しごと創生推進計画」として令和5年3月31日に国の認定を受け、積極的に財源確保に努めながら、集中的に推進している。

### 【寄附実績等】

- ・ 総額 3,600,000円
- ・ 件数 7件

### 【寄附活用事業一覧】

事業名		事業費(円)	寄附額(円)
1	台風13号に伴う豪雨災害に係る復旧関連事業（災害支援金）	23,630,000	400,000
2	若者かがやき事業	5,553,673	2,000,000
3	公共施設等への自動体外式除細動器設置事業	6,515,532	1,000,000
4	雇用安定対策事業	5,875,862	200,000
計4事業		41,575,067	3,600,000